

## 実践研究協働校事業について

本校は今年度より『高知の授業の未来を創る』推進プロジェクトにおける実践研究協働校事業の3年間の指定を受けています。その目的は、実践研究協働校と高知県教育委員会・高知市教育委員会が「チーム」となり、学習指導要領で示されている資質・能力を育成する授業を研究し、その研究の過程を動画等で発信することで県内各校の持続可能な授業改善体制づくりにつなげていくというものです。

本校では、研究主任の酒井先生を中心に取組を進めていただいております。

< 研究内容 > 学習指導要領で示されている資質・能力を育む授業づくりについての実践研究  
 ・ 校内研究の効果的な進め方  
 ・ 9年間の学びをつなぐ資質・能力を育む授業づくり

< 取組内容 > (1) 教材研究会及び授業研究会の実施  
 (2) 提案した授業の学習指導案を基にしたガイドラインの作成  
 (3) ガイドラインに基づく授業動画制作への協力（1単元分の授業動画を作成）

< 研究会実施日 > 6月11日（金）＊国語 教材研究会（全員参加）  
 7月14日（水） 国語 授業研究会  
 8月 5日（木）＊数学 教材研究会（全員参加）  
 11月 1日（月）＊数学 授業研究会（全員参加）

＊齊藤一弥先生来校



4月19日（月） 国語科で教材研究を行いました。

中学3年 単元名「中村中俳句コンテスト」(仮)  
 俳句を創作し、友達の俳句を批評するために  
 批評文から批評の仕方を学ぶ

小中学校課より濱田指導主事、西部教育事務所より山崎指導主事・白石指導主事、中村小学校から宗崎主幹、伊与田研究主任が来校され、たくさんの質問や学習活動に関するご助言をいただきました。

本単元に関わる小学校と中1、中2での「書くこと」「読むこと」に関する資質・能力の系統性や、学習活動と付けたい力の整合性等、単元構想について検討しました。

### 9年間の学びをつなぐ

本指定に関わり、中村小学校でも早速、5月14日（金）に教材研究会（小学4年 国語）が行われます。これまで2回の事前教材研究会には本校より2名の国語科教員が参加しています。小学4年生に「どんな力を付けるのか」、その力は中学校の「どんな力につながっているのか」など、系統性についての検討を行ったようです。

「9年間の学びをどうつなぐか」については本指定研究の大きな柱となっています。他教科でも小学校の学習内容や育成されてきた資質・能力を意識して授業づくりを行っていきましょう。